

2017年1月開講 <第4期>

～ダイバーシティ推進の知識とスキルを修得できる～

『ダイバーシティ・アドバイザー養成講座』ご案内

我が国においても、ダイバーシティという考え方に立った人事改革の重要性が強く主張されています。ダイバーシティとは、個人の多様な特性を認め、その尊重の精神に立つものであり、新しい企業経営の方向転換を迫るものといえます。とりわけ、女性活躍推進は、その象徴的な取組として政府も積極的に政策を展開してきており、2016年4月から「女性活躍推進法」が施行され、「日本再興戦略」の重要な柱ともなっています。

日本生産性本部では、企業に対してこれらダイバーシティの考え方を広く普及するとともに、その理念に沿った具体的な人事制度・施策の改革を推進するため、その先導役となる人材の育成に取り組むこととしました。2015年に「ダイバーシティ・アドバイザー養成講座」を開設し、企業におけるダイバーシティに関する十分な知識と理解を持って推進する人材の養成を目指しています。なお昨今の日本企業の重要課題となっている女性の活躍推進を中心に理解を深め、課題解決方法を学ぶ構成になっています。

本講座では、最新の動向を踏まえ、ダイバーシティに関する総合的かつ体系的な理解を深めるとともに、企業経営等に対して効果的な助言・企画・提案を行うために必要な知識・スキル・技法を習得することができます。受講者間のネットワーク構築や情報交換・共有を図ることによって、アドバイザーとして有益なソリューションの深堀も可能となります。

なお、第4期より、知識の習得・理解を中心とした「基本コース」(全3日)と、演習を中心とした「アドバンスコース」(全2日)として実施いたします。本講座終了後は、各方面で活躍頂くとともに、アドバンスコースまでのプログラム修了者については、創設される「JPC ダイバーシティ・コンサルタント」試験の受験を目指して頂くことを予定しています。いま我が国の大きな課題となっているダイバーシティ推進の先導役として活躍して頂くため、多くの皆様からのご参加をお待ち申し上げます。

■開催日 (すべて土曜日)

基本コース (全3日): 2017年1月21日、28日、2月4日

アドバンスコース(全2日): 2017年2月18日、3月4日

■会場 日本生産性本部・セミナー室 (東京都渋谷区渋谷)

■参加対象(定員20名)

実務経験5年以上で、現に人材開発や人事・労務関係の業務に携わっているか、または、これまでに携わったことがあり、次に該当する方

- 企業内において人事・労務の仕事に加え、これからダイバーシティの推進に関わる方
- 各企業の組織の活力化、人材の戦力化のために、ダイバーシティ推進、女性活躍推進を具体的にはじめようとしている方
- 各企業のダイバーシティの推進、女性の活躍推進の支援に関わる、中小企業診断士、社会保険労務士、その他コンサルタント など

公益財団法人 日本生産性本部

■内 容

- I ダイバーシティの枠組みの理解
- II ダイバーシティの現状と課題に関する基本知識
- III ダイバーシティ推進のための支援に必要なスキル

■講師陣

本講座は、ダイバーシティ、及び、女性活躍推進に関する諸問題に精通した学識者と、人材育成等の実務に精通したコンサルタント等を中心にした、下記の講師陣により実施します。

河野真理子 人材育成コンサルタント／(株) キャリアン 代表取締役
(公財)日本生産性本部 ダイバーシティ推進センター所長

人材育成、組織力向上のコンサルティングを行う。テーマはダイバーシティ・女性活躍推進・マネジメント・キャリア・能力開発等。メーカーにて人材育成子会社の設立に携わり、社長、のちに会長。2013年よりキャリアン代表取締役。内閣府、文部科学省、厚生労働省等の委員を歴任。

谷口 真美 早稲田大学 大学院商学研究科 教授

ボストン大学大学院組織行動学科客員研究員等を経て、2008年より現職。2013～2015年マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院客員研究員。ダイバーシティ・マネジメント研究の第一人者。

白木 三秀 早稲田大学 政治経済学術院 教授

1999年より早稲田大学政治経済学部教授。シンガポール国立大学客員研究員、フィリピン大学大学院客員教授を歴任。トランスナショナル HRM 研究所所長。国際人材管理研究の第一人者。

君嶋 護男 (公社)労務管理教育センター 理事長

北浦 正行 武蔵大学 客員教授、(公財)日本生産性本部 参与

幸田千栄子 (公財)日本生産性本部 経営コンサルタント

辻本 恵一 (公財)日本生産性本部 雇用システム研究センター指導主査

長谷川真理 (公財)日本生産性本部 ダイバーシティ推進センター室長 ほか

＜参加者の声＞

- ダイバーシティ推進の目的、方法、プロセス、対策から導入例に至るまで段階的に学習できたことや、ワークにおいて実際の課題についての洗い出しや検討が、自己の考えのみならず、多数の意見を参考にすることができたため、その後の落とし込みが比較的やりやすかった。これらインプットやワークをベースに実務に活かしたいと思う。
- 座学とグループワーク、演習などの時間配分、バランスがとれた講座だったと思う。今まで研究会などでダイバーシティについて学んできたが、なかなか体系立てて学ぶことができていなかったため、今回知識の体系化のきっかけづくりができた。これからさらに深めていきたいと思った。
- 企業にダイバーシティ推進の必要性を説明するときに使える根拠や、キーワードを学ぶことができ、今後役立てることができる。また、実際に企業に提案する方法(切り口、検討の順序)も修得できたので、これから活かしていける。
- 座学中心、インプット中心だと思っていたが、かなり実践的で参考になった。ダイバーシティ推進の企画立案の仕方を学ぶことができた。学んだことを活かして「当社のダイバーシティ」を必ず実現したい。
- 学術的な講義から、演習、事例紹介まで総合的に学ぶことができて有意義だった。演習や課題など、自ら取り組むものがあるので、理解が深まり、よいと思った。また、毎回グループメンバーが変わるのは、コミュニケーション、ディスカッションの面でも勉強になった。
- ほとんど知識がない状態での受講であったため、新たに知ることや現状の問題点等に気付くことが多く、大変勉強になった。女性活躍だけに着目しがちであったが、多様性といった部分のそれぞれの問題点・課題を知ることができ、偏った考え方を修正するのに大変有効な機会となった。
- 理論は勿論だが、具体的な顧客対応をイメージしたコメントやアドバイスがあり、とても参考になった。

■プログラム

	回	内 容
基本 コ ー ス	第1日 10:00～18:00	<開講> I ダイバーシティの枠組みの理解 ① 1 ダイバーシティの理解 ・ダイバーシティの意義 ・ダイバーシティ・マネジメントの領域およびその関連分野 ・個人尊重の視点から見たダイバーシティの意義 2 ダイバーシティと経営戦略 II ダイバーシティの現状と課題に関する基本知識 ① 3 ダイバーシティと人材育成（含む、女性の活躍推進） キャリア形成／管理職登用／意識改革／継続就業・WLB ※終了後、交流会
	第2日 10:00～18:00	I ダイバーシティの枠組みの理解 ② 1 ダイバーシティの考え方 II ダイバーシティの現状と課題に関する基本知識 ② 2 ダイバーシティの人事・賃金制度 3 多様な人材の活躍推進策（女性活躍を中心に） 4 法的課題（ハラスメント・均衡処遇ほか）
	第3日 10:00～18:00	II ダイバーシティの現状と課題に関する基本知識 ③ 1 外国人の活用と課題 2 女性活躍推進の実態と事例 3 現状把握と課題抽出
アド バ ン ス コ ー ス	第4日 10:00～18:00	III ダイバーシティ推進のための支援に必要なスキル ① 1 課題解決のための提案書の作成手順 2 課題解決のためのスキル ～ダイバーシティの実践演習～ 【演習】ケーススタディ
	第5日 10:00～17:30	III ダイバーシティ推進のための支援に必要なスキル ② 【総合演習】課題解決手法の提案（発表・ディスカッション） <閉講> ※終了後、交流会

※上記プログラム内容、及び構成は変更になる可能性があります。予めご了承ください。

■講座修了の取扱い

- 本講座を修了した方には、講座修了証をお渡しします。
- 修了には、提示された課題レポートの提出、及び、出席時間（8割以上）の条件を満たすことが必要です。なお、アドバンスコースでは、最終レポートの提出も必須となります。
- アドバンスコース修了者は、創設予定の「JPC ダイバーシティ・コンサルタント」試験の受験資格が得られます。
- 基本コース修了者は、次年度以降アドバンスコースを受講頂くことが可能です。

■参加費 ※昼食代は含みませんが、交流会は含まれています。

【基本コース(全3日)】 賛助会員 180,000 円、一般 230,000 円(一人/税別)

【基本コース&アドバンスコース(全5日)】 賛助会員 280,000 円、一般 350,000 円(一人/税別)

※アドバンスコースのみでのご参加はできません。

<賛助会員入会のお勧め>

日本生産性本部の会員になると、セミナー等の参加割引や各種特典があり大変お得です。年会費は、法人会員の「企業」の場合資本金額等に応じて、「労働組合」の場合は一口5万円からとなっています。なお、個人会員は2万円です。詳細は下記担当までお問合せ下さい。

■申込方法

- お申し込みは、下記「参加申込書」をFAXでお送り下さい。開催2週間前までに郵送にて請求書ならびに参加証をご送付申し上げます。参加証が届かない際は、お手数ですが事務局までご連絡下さい。
- 参加申し込み後のキャンセルは原則ご遠慮いただいております。キャンセルの場合は右記日程よりキャンセル料が発生しますのでご注意ください。

キャンセル日	キャンセル料
開催14～8営業日前	参加費の10%
開催日7～4営業日前	参加費の30%
開催日3営業日前～前日	参加費の50%
開催日当日	参加費の全額

Fax: 03-3409-1007

第4期『ダイバーシティ・アドバイザー養成講座』参加申込書

下記の個人情報に同意の上、本講座に申し込みます。

年 月 日

貴組織名			
所在地	〒		
TEL		FAX	
業種 従業員数	1. 製造業 / 2. 非製造業 / 3. コンサルタント等 名(うち男: 女:)	会員区分	1. 賛助会員 / 2. 一般
お申込責任者 ご氏名	ふりがな	E-mail	
所属・役職			
参加者氏名	ふりがな	E-mail	
所属・役職		参加コース	1. 基本コース(全3日) 2. 基本・アドバンスコース(全5日)

※ 個人情報の取扱いについて

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ (<http://www.jpc-net.jp/>) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込まいただきますようお願いいたします。2. 個人情報は、『ダイバーシティ・アドバイザー養成講座』の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、及び顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。3. 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。4. 案内状や参加証、テキストの送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。5. ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、ワークライフ部(担当: 竹内 連絡先TEL03-3409-1122)または総務部個人情報保護担当窓口(Tel03-3409-1112)までお問合せください。【責任者: 個人情報保護管理者(総務部長)】6. お申込書に個人情報を記入するか否かの判断はご本人次第ですが、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご承知願います。7. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

公益財団法人日本生産性本部 ダイバーシティ推進センター 竹内・高橋

〒150-8307 東京都渋谷区渋谷 3-1-1 TEL:03-3409-1122 FAX:03-3409-1007

E-Mail: dmc@jpc-net.jp